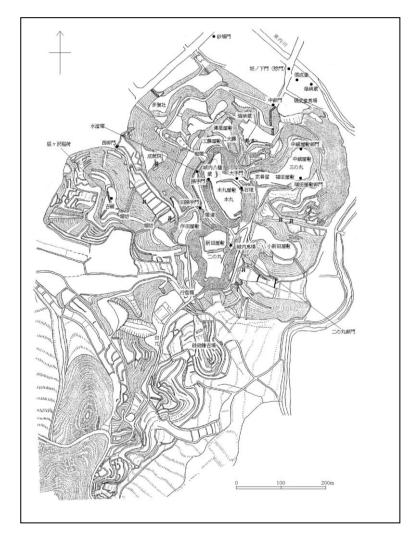
岩手県立博物館 令和5年度考古学セミナー

なべくらじょう

明治維新まで使われた戦国の山城

遠野市鍋倉城跡が、昨年県内33例目となる国史跡に指定されました。その理由を講演会で学び、解説付き現地見学会で実感します。

鍋倉城跡は、戦国期以降の城跡としては、盛岡城跡、九戸城跡に次いで県内3例目の国史跡となります。指定のポイントは3つあります。①東北地方に築かれた山城として本格的で規模が大きいこと、②戦国時代から明治維新までほとんど改変されることなく使われ続けていた稀な山城であること、③現在もこうした城の姿が良好に残っていることです。 ※講演会(県立博物館で開催)と現地見学会の二本立てです。



■講演会

●演 題:「遠野市鍋倉城跡が国史跡に

指定された理由

―中世山城から近世城郭へ―|

●講師:黒田篤史氏

(遠野市教育委員会

文化課 主査兼学芸員)

●日 時:令和5年9月16日(土)

 $13:30\sim15:00$

●場 所:岩手県立博物館講堂

●その他:事前申し込み不要です。聴講は

無料です。

※現地見学会は、裏面に

鍋倉城 縄張り図

■現地見学会「国指定史跡 鍋倉城を歩く」

※事前申し込みが必要です。

●講 師:黒田篤史 氏(遠野市教育委員会 文化課 主査兼学芸員)

●集合場所:遠野市立図書館前

※現地集合です。駐車場は、有料ですが、遠野市民センター駐車場があります(400 円程度かかります。駐車料金は、1 時間まで 170 円。1 時間を超え 30 分ごとに 40 円)。

●集合時間:令和5年9月30日(土)9:30

●案 内:岩手県立博物館考古部門

●見 ど こ ろ:極めて残りの良い士塁、切岸、堀などの遺構、主要な曲輪を見ることができ、「城」という漢字のとおり、 土で成る城を堪能できます。大規模な山城ながら、公園整備されており歩きやすいです。城からの城 下町の眺めも楽しめます。

●予定時間:10:00~12:00 (多少超過する場合があります。現地解散となります)

●定 員:22名程度

●参加費:100円(傷害保険料、資料代)

9月30日当日現金で集金いたします。

●申込方法:8月1日(火)から8月10日(木)までの間に、次の方法で申し込んでください。

往復はがきに、参加者全員の①住所・②氏名・③年齢・④連絡先・電話番号(携帯電話)(※下記 ⑤必要あれば)を明記して、〒020-0102 盛岡市上田字松屋敷 34 岩手県立博物館考古学セミナー 担当あてにお送りください。受付締切日当日の消印は有効です。なお、電話での受付や、8月1日より 前の受付はいたしません。

先着順に受付けますが、締切日前でも定員になり次第、締め切らせていただきます。折り返し、参加 の可否や詳細(持ち物等)について御連絡いたします。

都合により参加できなくなった場合は、早めに御連絡ください。

安全に実施できない場合は、中止となります。中止の場合は、前日(9月29日)の午後8:00から午後9:00までの間に電話連絡いたします。⑤ この時間で不都合な場合、御都合の良い時間か連絡手段(「こちらから電話する」など)を伝えてください。

※お知らせいただいた個人情報は、今回の考古学セミナー以外には利用いたしません。

現地見学会に参加する方には、予習のため講演会の受講もお勧めします。

お問い合わせ

岩手県立博物館 考古学セミナー担当 〒020-0102 盛岡市上田字松屋敷 34 電話 019-661-2831 e-mail daihyo@iwapmus.jp